

子供に
ツケを
まわさない!



龍馬プロジェクト

吹田新選会PRESS



討議資料

石川勝・吹田新選会の「リアル」な活動と想い



合計 10 回の放送の中で、ゲストとの対談や石川勝の考える「吹田の未来像」・重点施策などをご覧ください。石川勝は「**会える政治家・見える政治**」を行動で示します。

パソコン Yahoo! や Google などの検索サイトから 新選会 リアル 検索

4月17日告示 4月24日投票 吹田市長選挙!

若い力で
しがらみに勝つ!

Contents

- (1) 石川まさるの想い
- (2) なぜ、市長を変えなきゃいけないの?
- (3) 吹田でどんな政治を進めていきたいの?
- (4) 子供にツケをまわさない
- (5) 投票に行こう!
- (6) 本当に改革ができるの?
- (7) 続! 吹田市長選の構図
- (8) 一枚からの改革

市長
報酬・退職金
50%カット

石川勝 42歳



吹田新選会

プロフィール

豊一小学校、豊津西中学校、北千里高校、神戸学院大学卒。
建築・不動産・保険業務を経験。PTA 会長、消防団、青年会議所、商工会議所などの活動を経て、07 年 4 月吹田市議に初当選。

(1) 石川まさるの想い

4 年間、吹田市議として政治に関わらせていただき、日本や吹田の政治の現状がよく分かりました。同時に、4 年間で「**国の財政状況、尖閣などの領土問題、東日本大震災**」などの事象やその対処を見てきて、この国には**抜本的な政治改革**が必要であると痛切に感じています。

また、この国や子供たちの未来が本当に心配です。昨年から「**龍馬プロジェクト**」という活動で全国を回り、私利私欲を捨て本気で政治に取り組む仲間を集めました。そんな同志といると、吹田市の中の政治の揉め事や勢力争いが本当に意味のないことであることを痛感し、国と同じく吹田の政治も「**誰かがなんとかしてはいけない**」と強い危機感を覚えました。全国各地で、私よりも若い仲間たちが、「**それぞれの住む地域から政治を変え、そのうねりを大きくし、日本の政治を変える**」と、人生をかけて勝負する姿を見て、私も自分の政治生命をかけ、**人任せではなく自分が動いて国やまちのために働きたい**と考え、市長選挙に出馬を表明しました。

お金や権力で人の心を縛ったり、人気のある政治家にあやかったり、特定の組織を固めたりしながら、しがらみを残したまま市長になるようなことはしたくありません。そうして市長になっても、**何も変えられない**と分かってしまったからです。

私は今回の震災を経て、**日本人の「良心・良識」を再認識**しました。損得や利権でなく、日本人の良心・良識を信じて、純粋な思いで政策を訴え、多くの方の力を貸していただき、吹田の改革を引っ張ってこうと考えています。

政治家を「**聖職**」に戻し、子供たちから「**カッコイイ**」と思ってもらえる政治を目指します。その生き様がモデルとなるような市長となり、市民の意識を変革し、市民が誇りを持って幸せな人生を送るため、歴史や文化、徳育・体育を大切にする教育から再生します。

この想いが一人でも多くの皆様に伝わることを願っています。

（2）なぜ、市長を変えなきゃいけないの？

年間総額 **1800億円の予算、3000人を超える職員**これらを個人の裁量で動かすことができるのが「**吹田市長**」です。この強大な権限を**すでに12年間**も一人の人間が握っています。

高すぎる職員の人件費
職員平均年収 680 万
(民間平均年収 400 万)

「**権力は腐敗する**」という格言がありますが、大きな権力は集中させてはいけないうのが民主主義の原則です。アメリカでも大統領は 2 期 8 年で交代しなければなりません。

緊急性のない大型開発 吹田市における 12 年間の権力の集中は、様々な形で顕在化しています。**高すぎる職員の人件費や不透明な人事、強引な予算執行**など、例を挙げればきりがありません。私たちは吹田新選会としてこのような問題を指摘してきましたが、「**自身の支援者を優遇する予算付け**」「**言う事を聞かぬ職員だけを厚遇する人事**」「**議案に賛成してくれる議員の要望には応える政策**」といった方法でガッチリと既得権を保持するベテラン市長の方向修正はできませんでした。

YESマンを集める選挙目的の閉塞人事
まじめな職員・若手職員のやる気の喪失

職員の天下りや議員(OB)との癒着

ここであきらめて長いものに巻かれてしまっは市民への背任になりますし、これ以上議員を続けるわけにはいきません。議会の場で不正が正せないならば、市民の皆さんの力を借りて**選挙を通じて既得権の壁を破り**、風通しが良く職員がいきいき働ける吹田市を作りたいと考えています。

（3）吹田でどんな政治を進めていきたいの？

今のままでは国も地方も財政破綻します。我々は支出を切り詰め、身の丈にあったスリムな自治体をつくり、持続可能な運営をして皆さんの生活を守りたいと考えます。市民の皆さんには「**がまん**」して頂くこともお願いしたいと思います。

私たちは、財政難を立て直した先人に学び、**①支出を切り詰めながら人も育てて、②産業を興し、③できた財源で、借金を返し高齢者福祉や住民サービスを充実させたい**、と考えています。

Step 1 市役所の不正を正し、やる気ある職員がいきいき働ける環境を作る

- 選挙目的の縁故採用や人事配置をやめ、職員の能力で判断する人事をすすめる
- 職員の**天下りの禁止**、年功序列を辞め能力ある若手職員の幹部登用
- 民間で様々な経験を積まれた方が「**民間人ブレーン**」として政策策定に参画
- 徹底した研修で、職員の**スキル**と**市民サービス意識、経営センス**を向上させる

Step 2 しがらみを断ち切った公務員改革や事業見直しで財政に余剰金をつくる

- 市長の報酬・ボーナス・退職金を**50%カット**、議員報酬は**20%カット**
- 現状 70 人もいる**幹部職員の配置を見直し**、職員の総人件費を**20%カット**
- **市営施設の統廃合**や**市役所業務の IT 化**、**無駄な会議の廃止**で固定費を削減する

Step 3 できた余剰金を活かし、教育予算を倍増し、産業育成・商業振興でお金と人を呼び込む

- 民間と連携し、**複合学校**(公民館、図書館、児童館なども併設)を建設。全学校の建て替えを進める。



吹田の新しい選択



多くの政治家は、選挙の時には「**あれもやります。これもやります。**」と調子のいいことをいい、選挙の後で有権者を失望させてきました。我々は、そのようなパラマキ政策は訴えません。

けれども、政治には「**夢**」が必要です。我々は、民間の資本や市民の皆さんの力をお借りし、市民が「**ワクワク**」できるまちづくりに努めます。私利私欲でなく、公の気持ちを持って本気で市民のために働く政治家の周りには、多くの協力者が現れます。我々の手腕にご期待ください！

- **教育特区**を申請し、ヨコミネ式教育などを基にした吹田式教育を確立させ、**塾がなくても大丈夫な公教育を実現。**
- **教員人事権等の移譲**を府に求め、先生方のサポートや研修に努め、**子供と先生が向き合える学校**づくりを進める。
- 交通アクセスのいい駅前に市公認の保育園を設置し、**待機児童ゼロ**に。
- 市内の企業の連合体と吹田市が協力し、**吹田からアジアへ打って出る産業支援**
- 吹田市内で仕事をつくり、地元企業に受注してもらうことで、**地域産業を活性化**
- 民間団体と組んで、**環境・農業・教育**をテーマにした未来創造生活タウンを建設



4 子どもにツケをまわさない

「金がないので無理」と言う勇気がなかったので、借金をしてきました。

誰でも税金は安いほうがいいにきまっています。誰でも近所に新しい公共施設があって、福祉サービスが充実していたほうが嬉しいにきまっています。でも、公共サービスを提供しているのは**皆さんの税金です**。我々政治家が払っているものではありません。政治家は票が欲しいので、簡単にサービスの充実を約束しますが、そのサービスの**請求書は市民の皆さんに回ってきます**。特に収入の多い方にたくさん請求書が回ってきます。「権利」の名の下に、サービスの充実だけを訴えて請求書を受け取らない人も年々増えています。生活保護などの**不正受給者**です。彼らの使った分の請求書もみなさんに回ってきています。

もう財布の中には「**お金がありません**」。しかし、皆さんがサービスを要求されるので、政治家は「**将来世代から借金をする**」で解決してきました。現実、現在の我々は、高度成長期以降の無責任政治のツケを払わされているのです。同じような無責任なことを、いまの子供たちの世代にしていいいのでしょうか。いまこそ必要なのは相当な覚悟を持った経費縮減と、毅然とした事業の取捨選択なのです。これまで漫然とやってきた行政サービスを思いきって切っていくことも必要です。

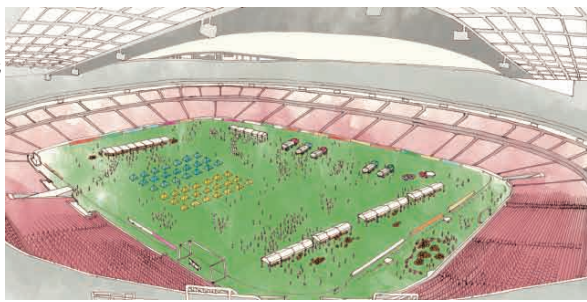
政治の責任＝国民の責任です

私たちまで逃げていたら、ツケはそのまま将来世代に残されます。「私たちの老後はどうなるの」とおっしゃるかもしれません。でも「**子供たちの老後はどうなるの**」ということも考えてほしいのです。それを「その責任は政治の責任だ」とおっしゃるかもしれませんが、でも「**その政治を選んできたのは誰なの**」ということも考えてほしいのです。

いまの政治の果たすべき責任は、有権者に対して媚びることなく、まやかしを使うことなく、正面から状況を説明し、これまでの政治の無策のツケをともに背負い、次の世代の日本と地域の未来を創ることです。

そして、いまの有権者は、その政治の選択について責任を負うことが必要です。これまでの政治は、有権者に媚びるだけ媚びて、**ツケを次の世代に残して逃げてきました**。これまでの有権者は当事者意識のないテレビや新聞に流されて自分たちが主権者である事を忘れ、まるで第三者のように政治を批判するか、あるいは無責任にエゴをぶつけることをしてきたのです。

- 大型災害に対応した**ガンバスタジアム**を民間資本で建設。



Step 4 増加した税収で、高齢者サービスや福祉事業などの重点政策を進める

- 世代間扶助のある町を作るために、**2世帯・3世帯同居を推進。住宅支援**や**減税**を。
- 市民病院の外来機能を強化し、**24時間外来**を設置。
- **子ども医療費の助成**を拡充し、安心子育て。
- 民間と連携した**高齢者福祉バス**を走らせ、「買い物難民」などをなくす。
- 障がい者の就労技術習得を進め、**積極的な障害者雇用**をすすめる。



このほかの重点施策は

政策集は吹田市内ならすぐにお届けします。

FAX/ **06-6385-1239** メール/ **shinsen kai4@gmail.com**

これからは子供たちの世代のために、自分で責任を持って判断してほしいのです。無責任なマスコミはすぐ「政治・行政」の責任といいますが、民主主義の日本では、その責任はすべて国民に返ってきます。**権利だけを主張し、責任を放棄する無責任な大人にならないでください。子どもたちのために！**

一生涯で稼いだお金のうち、税金などで政府に支払うお金の割合を表す指数として、「**生涯純負担率**」があります。

$$\text{生涯純負担率} = \frac{\text{生涯の負担（税金など）} - \text{生涯の受益（年金など）}}{\text{生涯で稼いだお金}}$$

60歳以上の生涯純負担率は5%以下ですが、25歳以下の世代は10%以上にもなります。まだ生まれてない将来世代の状況はもっと深刻で、所得の半分以上も政府に支払うことになるのです。生涯の負担と受益の差引金額には80歳以上と20歳以上では、およそ3000万円もの差があるのです。

子供にツケをまわさない！

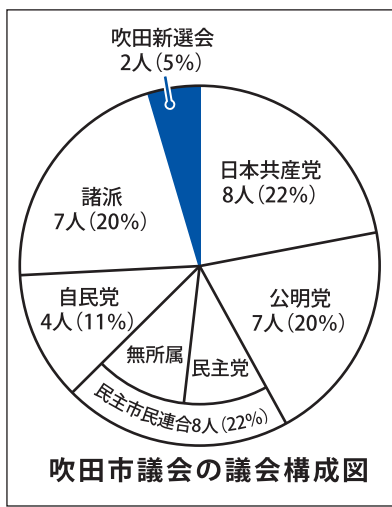
（5）投票に行こう！～組織票に勝つ～

「投票に行かない人」は知らない間に損をしています。**「投票に行けない子供たち」にはツケが残されていきます。**

「自分が投票に行かなくても、誰かがちゃんと行くだらう。」そう思っておられる方が多いと思います。

もちろん、ちゃんと行きます。利益団体関係者や、官公労や、役所のOB、強い支持政党を持つ人(=いわゆる組織票な人)は、必ず投票に行きます。既得権を守るために、「**当然の権利**」として、ちゃんと。

そんな選挙で選ばれた人は、当然、その組織団体の利益を守るために仕事をします。政治家は選挙がなによりこわいので、「投票に行く人」に媚び、「投票に行く人」の得になるようにがんばります。そんな政治家たちにとって、「**投票に行かない人**」なんて眼中にありません。市民の皆さん、この当たり前の現実を目を向けてください。



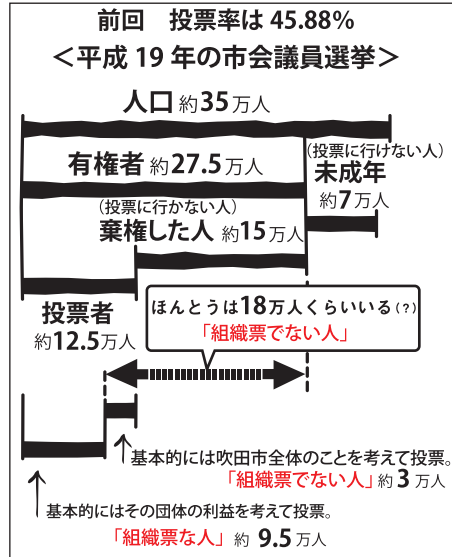
日本は民主主義の国ですから、あらゆる政治家は全部、国民や市民が、自分たちで選んだ人です。なのに、なんだかイビツな気がするのは、政治家が「市民の声」ではなく、「**投票に行く人**」の代表に過ぎないからです。

しつこく言いますが、「**日本にも吹田にも、もうお金がありません**」。一部の人に甘い汁を吸わせたり、地方議員が利益の分配システムの末端を努める時代は終わりました。この国には目の前に大きな課題が山積です。誰がやっても同じ政治が終わりを迎え、**誰がやるかによって大きく変わる政治の時代がやってきました**。国レベルでいえば、「領土問題や震災後の復興」などリーダーの舵取りで大きく結果が変わります。吹田市においても同じことが言えます。

皆さん、ご自身のために投票に行ってください。特に投票率の低い20～30代の皆さんに訴えます。これからの困難の時代、この国や地域を背負っていくのは皆さんです。就職率が上がらないのも、給料が上がらないのも、すべて政治と関係があるのです。皆さんは**政治に関心ではいられても、無関係ではられません**。

政治を!選挙を!自分たちの問題として、捉えてください。

本当に皆さんにとって最善の政治を行うためには、皆さん一人一人の意識の変革が必要です。



投票啓発アニメーション 選挙?なにそれおいしいの?

（6）本当に改革ができるの？

できます。**むしろ私たちにしかできません**。なぜなら、右の勢力図を見ていただければ分かるように他の3人の候補者予定者の背後には様々な**組織やしごらみ**が見て取れ、それらは選挙の時には大変力強いですが、選挙が終われば**自分たちの組織の利益**を求めます。

その構図の中では、市長が変わっても**抜本的な「改革」**を進めることは難しい。だから我々はそうしたしがらみを断ち切って、厳しい選挙を挑みました。そこで勝つてこそ、本当に一般の市民の皆さんが期待する「改革」ができると信じています。

また、石川勝（42歳）はまだ政治経験が不足しているとお声も頂きます。それはそのとおりかもしれませんが、自らの至らなさを認識するからこそ、素直に先輩の皆さんや職員、議員、市民の皆さんの**声を聞くことができます**。石川が目指すのは、「**絆**」を大事にして「**みんなの力を集める政治**」です。一部の権力者や組織のために働く政治はしたくありません。

私たちは、4年間の議員活動の中で右の図にある様な多くの協力者を得ることができました。彼らが我々に協力してくれるのは、お金や利益のためではなく、我々が私利私欲でなく「**公のための政治**」をやっているその**理念に共感**してくれるからです。

私たちは、私たちの理念に共感していただける市内外の「**大きなネットワーク**」の力を活かし、皆さんに「**夢**」と「**ワクワク感**」を持ってもらえる「政治改革」を目指します。**とことんやります!!**

全国に広がるネットワーク

石川まさるは「龍馬プロジェクト」を中心に全国に「政治を変える」という強い想いの同志を集めましたこのネットワークを吹田市政のために生かします。



応援メッセージ

社会福祉法人純真福祉会理事長 横峯吉文氏

日本の世の中が大変な危機に面している今、本当にすべき事、地方自治の現場も変えていかねばいけない時です。教育に対する想いを政治に反映し吹田市の教育再生でこの日本の宝である子ども一人一人を世のため人のために役立つ人間に育てる事が吹田市の改革・刷新です。石川君に期待しています。想いは行動によって実現します。

明星大学教授 高橋 史朗氏

6月18日に全国初の沖縄県親学議員連盟の設立総会が開催されます。豊見城市長が核になって沖縄から日本を救う決意をされ、沖縄県の行政関係者700名をあつめて親学講演会の開催準備をされています。是非このような親学モデルを吹田市で確立していただき、吹田から日本を救う国民教育運動を起こしていただくことを心から期待しております。国難を救う高い志と見識と行動力を兼ね備えた石川まさる氏を心から応援しています。御健闘をお祈り致します。頑張ってください。

石垣市市長 中山 義隆氏

この度の、石川勝さんの決断にエールを送ります。石川勝さんとはお互い市議会議員時代に知り合い、「我々の世代こそがこの国の将来に対し責任ある行動をしよう」と語り合った仲です。その後私は石垣市長となり、ご存知の「尖閣諸島問題」で地方の首長ながら国の在り方に直面しました。石川勝さんなら吹田市のために責任ある行動の出来る人物です。吹田市民の皆様一人お一人が今の政治に問題意識を持ち行動していただければ吹田市の将来は変わります。皆さん今こそ自分の将来、子供の未来に責任ある行動を始めませんか。

和泉市長 辻 ひろみ氏

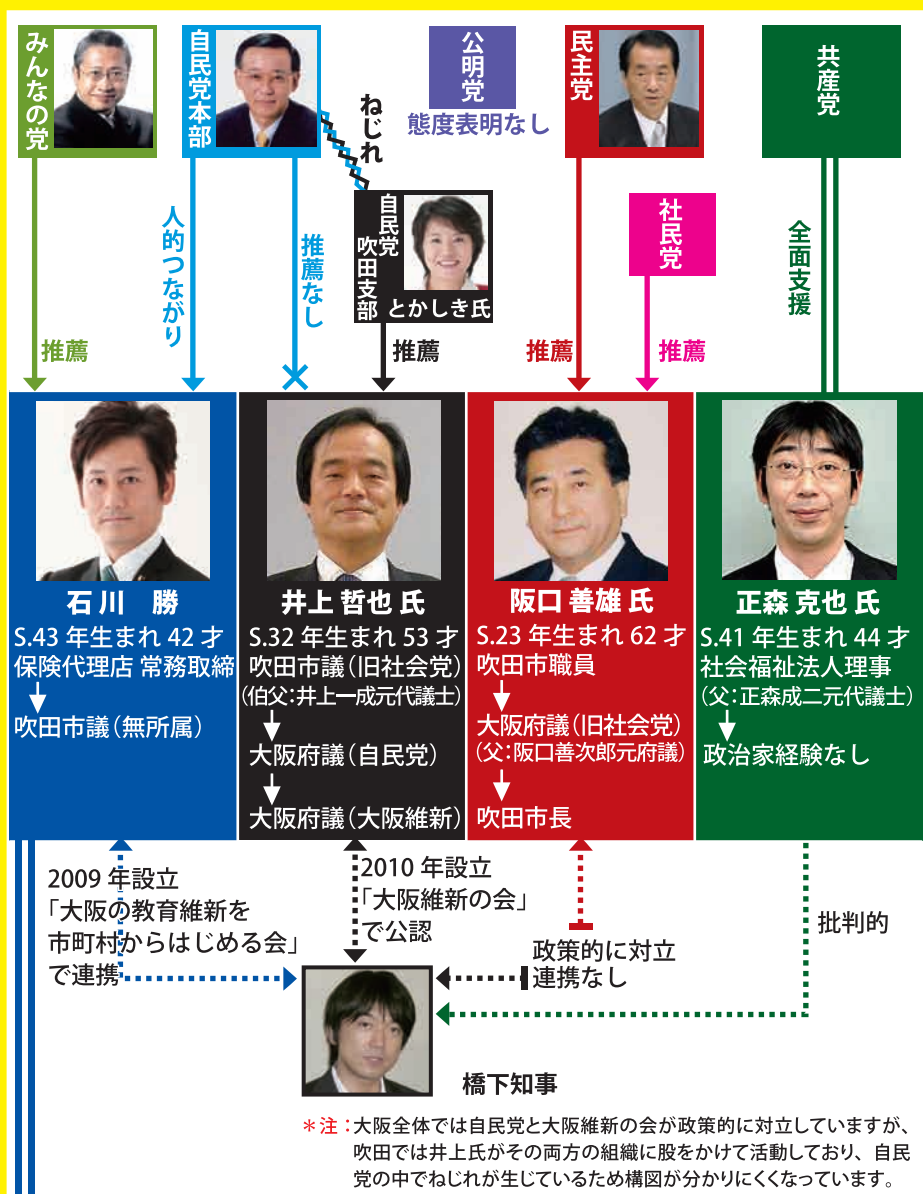
石川さんとは地方から日本を再生するための活動を共にしています。決してぶれず「とことん、やります！」を政治信条に、日本中を駆け回っておられた石川さんが、いよいよ吹田市のために立ち上がろうとされています。今こそ、皆様のパワーを石川さんに結集し、吹田市に大きな改革のうねりを起こすときです。

鎌倉市長 松尾 崇氏

石川勝さんは、常にぶれない信念を持ち、どんな事態にも堂々と立ち向かう度胸が備わっています。そして常に日本や世界を憂いながら、吹田市において、地に足のついた地道な活動を続けています。まさに『石川勝』さんこそ、本気で腹をくくった、本物の政治家です。

（7）続!吹田市長選の構図

23年4月1日現在



我々が石川 勝を 全力で支えます!

足立将一 後藤恭平 神谷宗幣

非常に難しい改革です!

（8）一枚からの改革 ~当事者になろう~

私たちのありったけの想いを込めてこのチラシを作りました。読んでいただければ、きっと市民の皆様は、改革の必要性にお気づきいただけると信じて配っています。このチラシを読んで、ご納得いただけた方は、ぜひ「**若い人たちが、頑張ってるから見てあげて**」と**1人が一枚を口コミで広げてください**。その行動によって、皆さんも吹田市政に参画する「**当事者**」になっていただけることと思います。

小さな一歩で大きな意識改革を! ぜひご協力をお願いします。

応援して下さる方・市政報告チラシを周りの方にお配りいただける方を募集中です。

(ふりがな)
お名前

お電話番号

〒

ご住所

この部分を FAX で送信して頂くか、ご郵送又はメールをください。お送りいただいた皆様には定期的に市政報告チラシをご郵送させていただきます。

<連絡先>

住所 / 〒565-0851 大阪府吹田市千里山西 1-3 7-4 0

吹田新選会 神谷宗幣

電話 / 090-6059-8330 FAX / 06-6385-1239

メール / shinsenka4@gmail.com

ご連絡
下さい

ホームページが完成 ぜひご覧ください! <http://www.suita-shinsenka.jp>

4年間書き続けたブログ

新選会 神谷宗幣

検索

新選会の歩み、日常の活動や考えていること、議会の情報なども書いています。

政治活動資金のカンパ

詳細はホームページを参照いただくか、お問い合わせ下さい。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

ここまで読んでくださった皆様が改革の先行者となってくださることを切に願います。